

宮崎総合農試ニュース

2016年1月18日

南十字星の会（ブラジル国）の研修生を受け入れました

県では農業青年国際交流受入研修事業として、ブラジル国等の海外農業研修生を受け入れています。約2ヶ月間の研修の中で、県内農家での技術研修や農業青年等との交流の他、当試験場での先進技術研修も行われています。

1月18日、研修生の久保田^{くぼた}愛羅^{あいら}さん（ブラジル国出身）が来場され、野菜、花き、果樹の技術研修を行いました。久保田さんは、「種なしキンカンの‘宮崎夢丸’はおいしかった。イチゴもブラジルのものより甘くてとても美味しい。」との感想で、本県施設園芸の栽培技術に高い関心を示されていました。



試験場内での先進技術研修の様子

問合せ先 宮崎県総合農業試験場 企画情報室

〒 880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805番地

TEL 0985-73-7063 FAX 0985-73-2127

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/mae-station/>

sogonogyoshikenjo@pref.miyazaki.lg.jp